

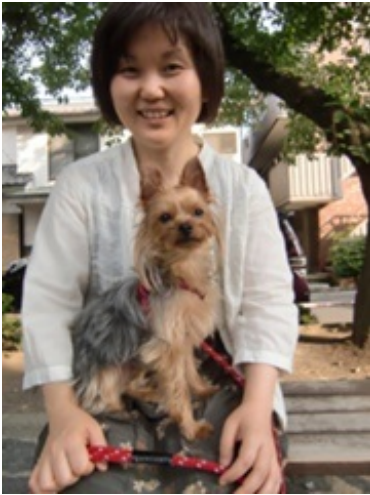


ボク、凜です。



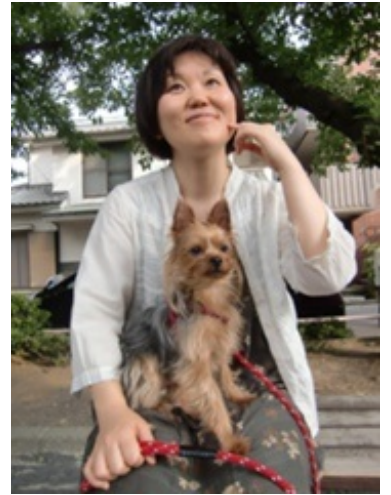
ヨークシャーテリアの3歳、いちおう、男です。

ボクはママが大好き。



ママはちょっとおとぼけさん。

明るく楽しい人ね！って
よく言われるんだって。



今日はママのお仕事についてお話しするよ。

ボクのママのお仕事は、天使とおしゃべりすることなんだ。



そして、そのお話を聞きたい人に教えてあげるの。



いろんな人が聞きに来るよ。



男の人も
女の人も

お仕事してる人が
多いみたい

みんなで集まって
聞くこともあるんだって。



天使のお話聞くと、とっても不思議な気持ちになるって言ってたよ。



ママはその人の「前世」を天使から聞くんだって。

「前世ってなに？」

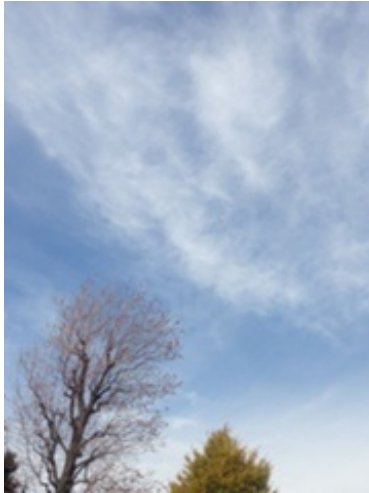


前世とは：ウィキペディアより抜粋

前世（ぜんせ）とは、ある人生を起点として、それより前の人生のことを指す。

転生を認める世界観ならば、必然的に内包する概念である。

人の転生が何度も繰り返されているということを認めるならば、
全ての人は皆、ひとつではなく多数の前世を持っているということになる。



迷っている人のために、
「この人に必要なメッセージを教えてください」
って天使にお願いするんだって。

そうすると、天使がいろいろお話ししてくれる。



天使って、すごいねえ。

天使は今、その人が必要としているメッセージを
「前世」で見せてくれたりするんだよ。



だから、時期が違えば見せてくれる「前世」も違うんだって。



この前聞いたときと
今聞いた前世が違うのは

その時によって
必要なメッセージが
違うからなんだって。



天使から「前世」を聞いた人はこう言ってたよ。
「聞いてよかった！」って。

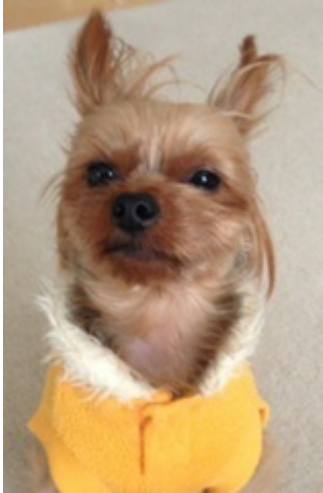


自分の進む道が間違っていないんだってわかったから。
自信を持って、やりたいことをやっ払いこう！って思ったから。
迷っていたことがすっきりした！
「自分らしい」ということが、どういうことかわかったから。



ボクも聞いてて、あったかい気持ちになるよ。
なんだかうれしいな。

困ったときは、聞きに来て。
ママが天使に聞いてくれるよ。



ボクも体は小さいけど、大きなハートで協力するからさ。

この本を読んでくれた、みなさんに。

いつも幸せな気持ちで、過ごせますように。



ボクからのお祈りを、お届けします。

読んでくれて、ありがとう。

ママのお仕事、お話しします。

<http://p.booklog.jp/book/64564>

著者 : aokirin

著者プロフィール : <http://p.booklog.jp/users/aokirin/profile>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/64564>

ブックログ本棚へ入れる

<http://booklog.jp/item/3/64564>

電子書籍プラットフォーム : ブクログのパー (<http://p.booklog.jp/>)

運営会社 : 株式会社ブクログ